

研究主題

伝え合い、学び合える児童の育成
～ICTの活用を通して～

日時 令和4年2月2日(水)
第5校時 13:15~14:00
対象 第4学年1組 26名
授業者

1、単元名 きょうみをもったことを中心に、しょうかいしよう(光村図書)
題材「ウナギのなぞを追って」

2、単元の目標

- 文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつ。
- 文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付く。
- 目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約する。

3、単元の評価規準

(ア) 知識及び技能	(イ) 思考・判断・表現	(ウ) 主体的に学習に取り組む態度
・様子や行動を表す語句の量を増やし、話や文章の中で使い、語彙を豊かにしている。	・目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約している。 ・文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもっている。 ・文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付いている。	・文章を読んで理解したことに基づいて、すすんで感想や考えをもち、学習課題に沿って、教材文を紹介する文章を書こうとしている。

4、研究主題に関わる児童の実態と、ICT活用の具体的な手立て

(ア) 児童の実態

本学級には、字や文を書くことに苦手意識をもつ児童が多いため、4月から毎日日記を書かせてきた。そのため、少しずつ書くことに抵抗はなくなってきたが、自分の考えを表現することには、まだまだ難しさを感じている児童が多い。「紹介文を書こう」というと、それだけで拒否感を示すため、本単元では「新聞で紹介しよう」とすることで、書くことへの抵抗を減らした。また、似たようなテーマを選んだ友達と交流し合うことで、自分の考えに自信をもてるのではないかと考えている。

国語での「要約」については、2学期に学習した「世界にほこる和紙」で学んだ。初めは「難しい」と言って手をつけない児童もいたが、中心文やキーワードが見つけれられるようになると、挑戦するようになってきた。本単元では、一人一人が興味をもったことによって違う要約をすることになるため、キーワード選びには時間をかけ、ステップを踏んで行うこととした。

タブレットを使用した学習には楽しんで取り組み、初めての操作や学習方法にも抵抗なく向かうことができる。タイピング技能は個人差が大きいですが、朝のトークタイム等で楽しみながら練習している。

(イ) ICT活用の工夫や意図

本単元でタブレットを使う良さとして、次の3つが考えられる。

- ①字が読みやすい・・・鉛筆でメモを書くと、読み返すことが困難な字になることがある。
- ②容易にカードを作ることができるため、付箋と同様に次々に追加することができる。

③友達の考えをグループで同時に確認することができる。

以上のことをさらに学習に生かすため、今回は、ミライシード「オクリンク」を使うことにした。「オクリンク」は、キーワードカードのコピーや付け加えが容易で、カードの入れ替えができるため、カードを順番に並べ替えることで、文章を書くときの流れを考えることに役立つと考えた。

5、本時の展開

(1) 本時のねらい

- ・テーマに沿ったキーワードについて交流し、必要な言葉を選ぶことができる。

(2) 本時の展開

時間	学習内容（学習活動） T：教師の発問 C：予想される児童の反応	指導の工夫 ★ICTの活用・工夫 ○指導上の留意点 ◎評価基準（観点）
導入	1、要約の方法を確認する。 T：要約をするときの手順は？ C：中心文を探す！ C：キーワードを見つける！ C：短い文にまとめる！	○キーワード選びの重要性を再確認できるように、これまでに行った段落ごとの要約の場면을例に出して、確認できるようにする。
おもひごとく	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> めあて 紹介キーワードを決めよう。 </div>	
展開1	2、テーマに沿ったキーワードについて交流する。 （3人で順番を決め、交代で伝える。） ① 自分のテーマと見つけたキーワードを伝える。 ② 友達からアドバイスをもらう。 ③ 必要だと思うワードは加える。 ※これを繰り返す。	★教師の指示で、グループの友達に送信させる。 （協働・協議） ○同じテーマでも一人一人少しずつ違うことに気付かせ、互いに理解し合えるよう声をかける。 ◎アー①目的を意識して、中心となる語を見つけている。（タブレットのカード、グループで
やってみよう	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> まとめ 紹介キーワードが決まった！ </div> <div style="display: inline-block; border: 2px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px; margin-left: 10px;"> できた！ </div>	
展開2	3、キーワードの順番を決める。 ・紹介する内容に沿って、決めたキーワードカードを順番に並べ替える。 4、紹介する内容を伝える。 ・キーワードを使って、友達に内容を伝える。	★個人でカードの並べ替えを行わせる。 （思考の繰り返し） ○分かりやすく紹介することを意識させる。 ★並べ替えたカードを見ながら話をさせる。必要であれば、カードの順番を入れ替えさせる。 （自他の評価・改善） ○互いに聞き合い、アドバイスをするように声をかける。
もっとやりたい		
終末	5、学習を振り返り、次時の活動を確認する。	○本時での成果を振り返り、次時からの新聞づくりに安心して取りかかれることを確認する。